

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号  
実用新案登録第3143569号  
(U3143569)

(45) 発行日 平成20年7月31日(2008.7.31)

(24) 登録日 平成20年7月9日(2008.7.9)

(51) Int.Cl. F 1  
A 4 1 D 13/00 (2006.01) A 4 1 D 13/00 G

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2008-1818 (U2008-1818)  
(22) 出願日 平成20年2月28日(2008.2.28)(73) 実用新案権者 504012424  
有限会社アイアンマン  
千葉県銚子市笠上町6099番地の15  
(72) 考案者 永井 雅彦  
千葉県銚子市笠上町6099番地の15

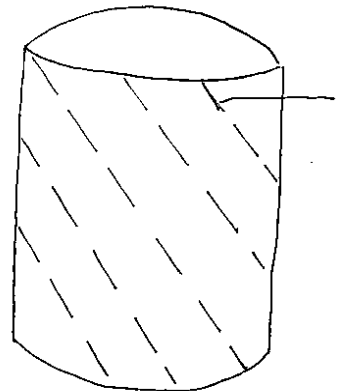
(54) 【考案の名称】 弾力性のあるゴム等を、左上がりに、縫いこんだ、テーピング効果のある被服

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 着るだけでテーピングをしたと同様の効果がある被服を提供する。

【解決手段】 被服に弾力性のあるゴム等を、左上がりに縫いこむ。表地と裏地で、ゴムをはさむことで、補強ができてデザインの幅が広がる。

【選択図】 図1



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項1】

弾力性のあるゴム等を、左上がりに縫いこんだ、テーピング効果のある被服

## 【考案の詳細な説明】

## 【考案の開示】

## 【考案が解決しようとする課題】

## 【0001】

テーピング効果があるサポーター等は、あります。

しかし、体全体にテーピング効果がある被服はない。

毎日使う被服を有効に使い、自然治癒力を高める商品の開発が待たれた。

老若男女が使える商品開発が、課題である。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0002】

被服に弾力性のあるゴム等を、左上がりに縫いこむ。

表地と裏地で、ゴムをはさむことで、補強ができてデザインの幅が広がる

## 【考案の効果】

## 【0003】

被服を着るだけで、テーピングをしたと同様の効果がある。

## 【図面の簡単な説明】

## 【0004】

【図1】サポーターにゴム等を縫いこんだ平面図である。表地と裏地で、ゴムをはさむことで、補強ができてデザインの幅が広がる。

【図2】パンツにゴム等を縫いこんだ平面図である。表地と裏地で、ゴムをはさむことで、補強ができてデザインの幅が広がる。

【図3】シャツにゴム等を縫いこんだ平面図である。表地と裏地で、ゴムをはさむことで、補強ができてデザインの幅が広がる。

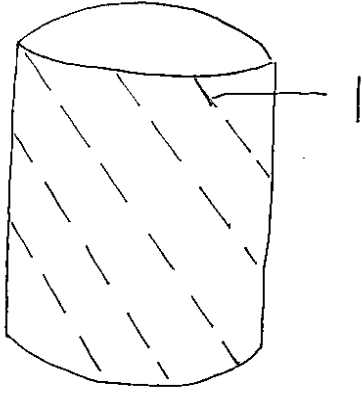
## 【符号の説明】

1 ゴム等

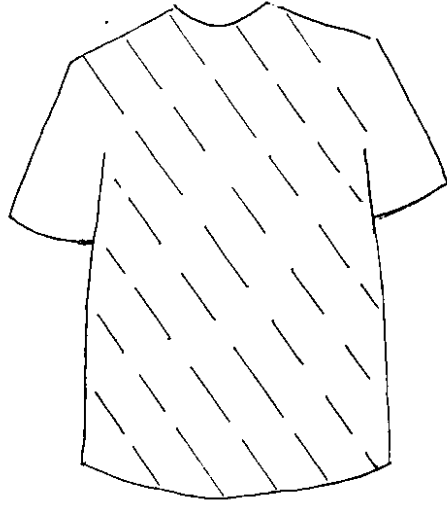
10

20

【 図 1 】



【 図 3 】



【 図 2 】

